

2012-B					
拠出金・基金の名称:		アフガニスタン復興信託基金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 国際復興開発銀行・国際開発協会 (IBRD・IDA)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省国際協力局アフガニスタン支援室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
1 農村において、人口の8割を占める農民に対し、貴重な現金収入源となる園芸作物と畜産に係る技術指導や物資支援を行う。 2 各地域コミュニティが、自ら開発プロジェクトを計画、実施、評価することを通じ、コミュニティ単位のガバナンス能力向上と生計安定化が進むように支援する。 3 教師を含む公務員給与の支払停滞等の結果、基礎的行政サービスが停止することがないよう、経常経費の全てを自国歳入で賄うことができないアフガニスタン政府に対して財政支援を行う。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成24年度	8,910,000	110,000	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	12,282,000	138,000	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	1,880,000	20,000	-	1米ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
本拠出金は、ドナーが拠出した資金をアフガニスタンの国家予算を通じて事業支援等に拠出する仕組み。本拠出金は、限られた資金を効率的に活用するため、また、国家予算に組み込むことでアフガン政府の主体性確保と予算行政のノウハウ蓄積にもなるため、我が国を含む国際社会が求めてきているアフガンの持続可能な開発にとって極めて有益な支援枠組み。本拠出金を通じ、2014年末の権限移譲完了を見据え、基礎的行政サービスの着実な実施が図られるとともに、アフガン経済の中心である農村、地域コミュニティ主導による経済基盤が整備されることが期待される。					